

「広島の日日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田さんのお話で、市民もつらかったり苦し
かったりするけどそれと同じくらいそれ以上
くらい兵隊さんもつらかったんだと分かり
ました。やはり戦争はもう起こってほしく
ないとあらためて思いました。自分たち
でも少しは調べていたけど爆弾の
原料など他にも色々なことが分かっ
てよかったです。それに池田さんのお父
さんは自分から兵隊になったと聞いて
すごいいと思います。でも、また兵隊
になりたいとそれでも思うのかな？
と、少し疑問に思っています。六小ま
で来てお話を聞かせてくれてあり
がとうございしました。私たちもこれ
からの世代に語りついでいって、も
と色々な人に戦争のことを知って
もらいたいと思います。

氏名(中井彩夏)

「広島の日九」のお話で考えたこと・学んだこと

「広島の日九」を聞いて、原爆というものはおそろしい兵器だと思いました。原爆がはくはつした所の近くにいた人は形がわからないくらいになってしまっていて、電車なども骨組みだけになっていたということを知って、とてもたいへんだったんだと思いました。ぼくは、原爆のことをあまりしていませんので、原爆がはくはつした時の温度が100万℃にもなったことや、地面の近くの温度が3000℃になったことが分からなくてよかったですと思いました。

原爆を体験したお父さんのことをいろいろおしえてくれて、とても勉強になりました。ありがとうございました。

氏名(佐野功太)

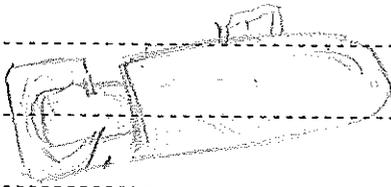
「広島の日」のお話で考えたこと・学んだこと



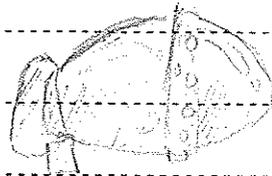
とし三さんが戦争に行っていた。ということは戦争が終わってからまだそこまでたっはいないということですが、とてもかわいひま、お色々なことがおきているからこのまき第三次世界大戦とかおぼろかもしれません。ぼくは、原爆のいかにしくみかとてもおもしろかたです、燃線は3km以内がひがいにあうとか、衝撃波は音速よりも速いとか、黒い雨が降るとか、とてもしくみがおもしろかたです。

とし三さんはとてもえらいと思ひます。

「原爆に」にちようきはいたり、消火にいたり、いたいの火をくしにいたりしてとてもすごいんだと思ひます。



「トイボイ」



「ハット」?

氏名(佐藤 斗)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

ぼくはこの「広島の日間」という話を聞いて原爆のおそろしさまた原爆は地上で爆発するものだと思っていたけど上空で爆発させることもできると聞いてすごいと思った。被害は上空で爆発させる方が被害が大きいということも知りました。とても心が破けるほどあついと聞いてびっくりしました。原爆はとてもあついと聞きました。その時広島にいた人被害にあつた人はとてもかわいそうだと思いました。ぼくは今回この「広島の日間」を聞いて原爆、原爆の被害、原爆のおそろしさを知ることができました。この日のためにわざわざぼくたちに「広島の日間」についてたくさんのお話を教えてください。本当にありがとうございました。

氏名(八子健太郎)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

ぼくは池田さんのお話を聞いてもう二度と戦争をしてはいけないなと思いました。なぜなら戦争はただぎせり者をたずねて聞けりやいな人が死んでいしからてす。池田さんもお話したように、たしさんの人々がどうぶや、はし川など死していきいて僕がそのやたらたらんばししも人たちのことをかかりえうたと思ひます。あど死して人々をやく時にガソリンをまいたと言ひましたが、なぜガソリンなのかも不思議に思ひました。しかしあうためと思つたことばやはり戦争はしてはいけない。戦争をするといふことは世界の人々をまきこみ罪のなり人々をむさへにすといふことになりまう。やはり戦争をやるのはよくないと思ひました。池田さん戦争のことも話してくれてありがとうございます。ありがとうございました。

氏名(佐野 拓海)

「広島の日」のお話で考えたこと・学んだこと



広島に原爆が落とされたときの様子や原爆は何もでその中で核分裂したのはそのうちの何%だったと言うこともよくわかりました。

広島より長崎に落した原爆の方が強いのに広島の方が被害が大きかったと言うことにはおどろきました。

地上で原爆をばく発させるより上空でばく発させたほうがより被害

が大きいですと言うことは、この度1000m以上でおとした方が被害はもっと

大きかったのかな?と思うと背筋がゾッとします。なので原爆は

思っていた以上に強力な核と言いつても、これからの学習にいかして

いきたいと思っています。今度は長崎のことも聞いてみたいくなりました。

ありがとうございました。

氏名(佐藤 幸彦)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

原子はくだんが投下された時近くにいた人は、みなちりになってしまったということを知り、あらためて原子はくだんのおそろしさを知りました。

はくしん地に近づくとひなんしてくる人が人間じゃない形だったというにわたしは、皮膚がたれさがっている人が想像できませんでした。

わきがこすれると傷いから両手をななめ前方に上げたまま、よろよろと歩いてきて、肩かけをもとめられても、肩かけてあげることができないのは、つらかった。ただろうなと思いました。はくしん地は、何もなくなれきだらけの世界だったと聞いた時とてもさびしいと思いました。わたしは、もう二度と戦争をしてはいけないと思いました。池田さんのお話を聞いてとても勉強になりました。

氏名(津田 汐里)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

ぼくは、池田さんからいろいろなことを学びましたとくにいんしょうにのこった所は、たすけてたすけてといいながらたすけをもとめていた所です。がんしぼくたんをおとされると二つなかに体がボロボロになるとはいりませんでしたが、あとがんしぼくたんをおとされると12万人中約2万人があとつうまに死んでいったという所です。あらためて本当にがんしぼくたんはすごい力をもっているとしりまじげんしぼくたんをおとされるとはいりこの世界がつづいてもえがらがないから黒い色がないげんしぼくたんは、すべてをほかいするから今はもうげんしぼくたんほぜったいにおとしてはいりけない。もえていた家を開すのに家をたおしていたとはぜんぜんしりませんでしたがしょうぼうしゃがいても水かきながら家に家をたおしていた。なみで昔のハイタイさんは火を開すのにすごい力をつかっていたのが池田さんの話からよくわかった人をがソリンでもやっていたとはいしらなかつたハイタイさんは人をまやまことを本当につらかったんだと思ひます。本当に池田さんからいろいろなことがわかりました。

氏名(石津 広貴)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

このあいだ戦争について話してくれてありが
とうございました。戦争のことがわからな
かったけど話をきいて戦争のことがよく分
かりました。

ほくが初めてしたのは手をななめし
ないとおきにひふがあたりひりひりす
ると言うことを初めてしりました。あと広島
より長崎のほうがいりよくかつよいけど、広
島のほうが死んだ人がすくたいといは初
めてしりました。でもな人で長崎のほうがい
りよくかつよいのに死んだ人がすくたいの
かと思いました。

池田さんありがとうございました。

氏名(阿曾 拓人)

「広島の日」のお話で考えたこと・学んだこと

ぼくは、広島に原爆が落ちた事は、あまりよく知らなかったのよかったです。

原爆が落ちた時の様子などがよくわかり原爆でなるといふことがいふ原爆のいろいろなことがよくわかってとても勉強になりました。

原爆が地上ではぼくはつしてないで空中ではぼくはつしていたのはびっくりしました。

池田さんありがとうございました。

氏名(関口峰輝)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

ぼくは、最初原子爆弾が広島と長崎に落とされたことしかなかったので、広島の日間の話は、戦争の被害のことや死者のことが話上手でできたので、こんなことが生活の中であつたんだーと思ひました。必死きやくはぼくもやりたくありませんでもそのうちなれてきて女人们的ゆらいもなく死体を焼きやくしてはうの欠と考えるとこわなってます。あと死体からハエが生みつけたうじ虫が見えるのは知っていましたが、けいどのところにも生みつけるのかとはじめて知りました。あと最後には、人のすがたが見えてよかったです。

氏名(加藤 拓人)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

ぼくは、池田さんの言葉を聞いて戦争中何が起きていたか想像できるように became. そして、戦争であったこと、原子爆弾が落とされた時の様子や状況などがよく知れました。自分は池田さんのお父さんが体験したこととはとてもずっことたと思います。ぼくは池田さんのお父さんと同じ状況に陥らせたことができないと思います。そして、大やけどをしたり、バンプのような人々をたたくようにした池田さんのお父さんのやさしき行軍力にぼくは感重か(ました。ぼくは無視程(思(ります。「広島の日間」と言うお話を聞か(て(いたた(きか(りが(よう(こ(ま(りました。

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

私は、「広島の日間」の話を聞いていて、熱線のことや地球体の中心温度とかをおしえてもってあとどうやっておちたのかとか、人のこととか、外国の飛行機幾エラゲイがつんでいた爆弾の名前「リトル・ボーイ」のこともおしえてくださってどうもありがとうございます。

最後らへんになんでや上でばく弾を落さず上空で落としたのか、と言うことを説明してくれて私は、その説明を聞いてものすごくよくわかったのだと思います。

これから、その「広島の日間」の話をいろんな人に話してあげていきたい。

氏名(藤原 司)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

ばくは、たくさん死体がいたらとてもこわくなってしまいます。でも池田さんは、こわくてもがんばっていたので、すごいと思いました。被害を受けた人は、体が赤がごとくてもかわいそうと思いました。そして赤がよの手を引っ張ると皮膚がはかれてしまうと思うと、ぞっとしてきます。そしてばくだんが落ちたり、きず口にうじ虫がついたりして大変そうでした。あの原子ばくだんでこんなに危ないのは知りませんでした。昔のことも教えてくれたので、よく分かりました。時には分からない戸介もありましたが、いろいろありがとうございました。また池田さんの話がききたいです。

氏名(竹内

豪)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

ぼくは、広島の日間の話を書きいて、戦争がもっとさわくなりました。

原子爆弾のおそろしさがわかりました。

ロケットがせめてきたのもはじめてでした。

広島の原因で12万人の人が死んでそのうち2万人がしっしんで死んだということを書きいてビックリしました。

24万人の人がひがいをうけたときとどんなにすそろしいのかがわかりました。

清瀬第六小学にきてくださってありがとうございました。

氏名(栗田 幸太)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

私は、池田さんのお話を聞いて、びっくりしたことがたくさんありました。よく、テレビでやっている戦争のドラマを見ていて、「かわいそう」とか「ざんこくだな」と、思うことがあります。けれども、お話を聞くおきり、テレビドラマよりも、もっと、ざんこくで、せつないんだなと、思いました。今の私たちは、アメリカなども、仲良くし、平和な日々をおくっていて、とても幸せだなと、あらためて、思いました。そして、あのようないで事は二度と、おこらないでほしいと思います。家族とはなれて、単独世へ行かなければならぬ兵隊の人も、その家族の人も、とても、さびしが、たんだと思います。原爆のむげいにあつた人を想像すると、げつするけど、おそれては、いけない。で事は、あのようないで気がします。

氏名(柿沼京香)

「広島の九日間」のお話で考えたこと・学んだこと

ぼくは、世田さんの話をきいて広島に落とされた原子爆くだんは、すごい、いりょくをもっていたんだなと思いました。原子爆くだんが空の上ではくはつしたな人ではいじめていました。原子爆くだん一つで広島がぬたふうになって原子爆くだんで死んだ人はかわいそうだなと思いました。ぼくは、世田さんの話をきいて広島に落とされた原爆のことがよくわかりました。ありがとうございました。

氏名(佐々木周)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

私は、やはり"を"をおた人たちの言話が、
かわいそうだと思います。トラックに上げ
て、あげようと手をと、たがひらがズルッと、はが水
落ち、その傷みにくるたようにな、た人、消火用
のおけの中に、人がひざをだいた形で、死んで
いて、とりあえず出してあげようとひでひぼると
ひら、かほか水、肉と骨が丸見えにな、た人、
せんそう二度してはいけない。せんそう
は人を殺すだけの戦いと言うのが分り
ました。お話ししていただきありがとうございます。
ございました。

「広島の日」のお話で考えたこと・学んだこと

私は昨日の話を聞いて戦争のおそろしさを
知りました。はじめ授業ではあまり原爆のことを
やっていなかったのが、昨日の話でとてもよく分かりました。
人々は黒くこげている人や、体全部が「おかし」になって
いた人や、黒こげになって助けを求めている人や、死んで
しまった人。

死んでしまった人は、次々に油をかけるおそろしく
さあさあしていました。

さらに、原爆は広島だけでなく、長崎にもおとし
たということも知りました。窓ガラスもガラスのはへん
もないほど原爆のいりよが強いと分かりました。
原爆をおとすところも、こまどうがなく、第一こまどうが
広島、第二こまどうが小倉、第三こまどうが長崎で、

「広島の日日間」のお話で考えたこと・学んだこと

広島の日日間の話聞いて、広島と
長崎に、けんぱくが落ちたとい
話を聞きました。けんぱくがおちた
のは、8月6日午前8時20分につ
光がきた。その時、れっぷうが来
気がついたらドラムカンから10m
とばされていたとい話が一
番バツのこりました。

氏名(藤原智也)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田さん

ぼくはこのあいたの学習会で広島のことか
りよく分かりました。ぼくは祖母が広島に
住んでいて、いとおばちゃんも戦争を体験した
ことがあるとおしえてくれました。

ぼくもくわしいことは聞いたことか
たので、今回の学習会でくわしいことが
分かりとてもへんきょうになりました。

氏名(伊豆田女士)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

私は、原子爆戦のお話を聞いて、一番心に残っているのは、原爆の被害にあった人達のお話です。彦貞が真っ赤な人、体が黒い人、皮ふが垂れ下がってしまった人、かみの毛が燃えてる人など、原爆の被害に合った人のすがたを想像するだけで、とても悲しいし、つらいのに、池田さんのお女様は、兵隊として死体を運んだり、見たりするのはとてもとても悲しいし、つらい気持ちでいっぱいだったのだから、と思いました。今の日本は平和ですが、日本以外の国では、今も戦争をしている国もあるみたいです。その国も戦争をやめて、日本だけでなく世界全体が平和であってほしいと思いました。今回は原爆のことを話して下さいありがとうございました。

氏名(田村恵紅)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

この間の学習会で私は、戦争のこねさ、原子ばくだんのこねさを改めて学びました。広島で12万人、3人に1人が亡くなってしまふと聞いてびっくりしました。

池田さんのお父さんは、自分から軍隊を志望したと聞いて、すごく勇気があるなあと思いました。私だけ、たらこねくて行けないと思います。また世界では、戦争が起つています。こんな大変なことが二度と起こらない平和な世界になつてほしいと思います。

今回は、原子ばくだんなどのことを話して下さり、とても勉強になりました。ありがとうございました。

氏名(金子ひなた)

「広島の日九」のお話で考えたこと・学んだこと

ぼくは、この「広島の日九」というのを聞いてみてぼくが想像していた原爆は「すぐに爆発はついですぐに亡くなってしまふのだらう。」と思っていました。

けれど、ちかんと話を聞いていて、「皮がむけたり、その場所がこおれると痛い」といことを知って原爆は体験をしてみないとわからないんだらう。」ということがわかりました。このことで「ぼくはあつためて命はこれほど重要なことなんだとわかり兵隊さんたちも火の海の中をこらえて戦ったのがよく伝わりました。」

これからも原爆のことをいろいろの人に伝えてください。

氏名(西井 王英彦)

「広島の日」のお話で考えたこと・学んだこと

昭和20年8月6日8時、広島に原子爆弾が
「リトルボーイ」を落した。「リトルボーイ」の力は
とてつなくなり、なんと、中心の温度は、100万℃。そ
して、表面の温度は7000℃という温度であつた。
太陽よりも熱いという事です。しかも、地上
の地面の温度は3000℃です。

土田さんが「原爆」を落した所へ近くなれば
なるほど「けがが」ひびく人まかりです。

この話を聞いて思ったことは、死者がけが人が
でる戦争なにしてないほうが、いいと思ひます。

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

原爆が広島におちたときのように
よく分かりました。

原爆がおちたときのように見た人に
しか分からないのであのよう文章に
書いて伝えてくれたのは分かりやすかったです。

やけどをした人の皮膚がはがれおちて
中の肉が見えてしまうという表現を聞いて
いるとき、皮膚がはがれて中の肉が見えて
しまうようすを頭の中で想像すると気持ち
悪くて心臓がむずむずしました。

やけどを何人かに多くの人がおちて
12万人もその原爆で痛い思いをして死んでしま
いましたが、そのうちの2万人はその痛さも感じないで
死んでしまったのはかわいそうに思います。

原爆がおちてしまったときのように
分かりやすく教えていたとき、ありがとうございます。
ございました。

「広島の日日間」のお話で考えたこと・学んだこと

ぼくは、広島の源火爆の言葉を聞いてとても悲しい事件だなと思いました。とくに人の皮がずるとむけてしまったり、体の中にうじ虫がいたりすることがとても怖かったです。もしぼくが、この時兵隊だったらにげたしてしまうなと思いました。また、「ツルホーイ」や「ハットマン」はあってはいけな物だなと思いました。そして、なぜ上空で爆発させたか分かって良かったです。これからは、このような悲しい事件がおきないように、世界中が仲良くして行ってほしいなと思いました。

氏名(吉川 瑞希)

「広島の日九日間」のお話で考えたこと・学んだこと

私は「広島の日九日間」の話聞いて、兵隊はいつ爆弾が落ちてくるか分からないところに行かないといけなから、本当に危険なんだなあと思いました。

あと、原子爆弾一つで何百人、何千人の人が死んでいくんだ、たら、そんなおそろしい兵器はこの世の中に必要ない、と思いました。

みんな、自分が生き残るために必死だったんだなあ、と思いました。

話が終わって戦争は絶対に、どんなことがあってもしてはいけないことだ、と思いました。この戦争で多くの人の命が失われた分、これからは多くの人の笑顔を増やさなければなりません、と思います。

氏名(荒井 流風香)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

私は昨日、広島原爆の話が聞けて良かったです。聞いて鳥肌が立ちました。

原爆は私達が想像のできない暑さ、焼き殺されるような暑さが出たり、伝わって来るのが音よりも速いと知ってびっくりしました。あと、大きなやかんとをした人が南うでをななめ前方にあけながら歩いてたと聞いて、まるでゾンビみたいと思いました。

私が一番原爆がおそろしいと感じたのは池田さんが原爆資料館に行って、大やかんとをしている人形を見て「きれいすぎる」と言ったことです。私がこの写真を見たら、こわいと思った物をきれいと言っていると言うことは、本物はとんでもない「けこわいおかな」と思いました。

原爆は石炭がこわいとおそろしいけど、この爆発がおこったおかげで今戦争をしないでいられると考えると、この原爆は必要だったのかなと私は昨日思いました。お話をしてくださってありがとうございました。

氏名(福島 蘭)

「広島の日日間」のお話で考えたこと・学んだこと

私が学んだことは、広島原子爆弾の威力は長崎の原子爆弾の威力より小さいけど、広島の方が大きな被害を受けました。

この事によつて、私は爆弾の威力が小さくても、場所によつて、被害の大きさが違う事が分かりました。

もう一つ学んだ事は、爆弾は地面から150mの所から爆発するのより±地面の上で爆発するのの方が被害を受ける大きさがちがうことです。

「広島の日日間」のお話で考えたこと・学んだこと

その時の状況が「すごく分かりました。
顔や体が真っ赤にかけている人、皮膚が
焼けてこげている人が「助けて」と手をさしの
げて助けを求めていた。と聞いたとき自分が
怖かった。池田さんが話しているとき何回
もぞうとしました。被害の話し以外にも
原爆の話しをしてくれました。原爆の温
度や威力が放射線にはいろんな種類
があること。なせリトルボーイを上空で
爆発させたか、原爆の種類を教えこ
れました。すごく勉強になりました。
ありがとうございました。

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

広島に核が落とされた人々をどうしたいか、
思いつくだけでもかたに人をたすけていこう
たい人はさすが、なと思いました。ですが、その
たい人もあつげんはして死んでしまった人がいます。その
人たちが死なずして生き延びていってほしい。そして
この命のちをたいせつにしたい。生きていってほしい。
その人たちの分もかまはりたいと思いました。
た。



氏名(木村 優樹)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

ぼくは、このお話で「広島」の原爆のことがよく分かりました。なぜかというところ、5kgのウランがくわんねつした量800gという細かいところまでおしえてくれたからです。

池田さんのお父さんけして、もゆるかんだと思ひます。だつと、ホロホロな人を助けようとして、死んだ人を見て、へこたれないうで、頑張。てお父さんけして行ったからです。消火作業は、水が使えないうから、火を消すことはできないうけど、家を倒して、火をくい止めてようとして、必死に人を助ける努力をしたから、父を助けられることができたんだと思ひます。池田さんお話ししてくれてありがとうございます。

氏名(西村陸)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

ぼくは、原爆くが九日間も束そうぢといふことは少しもしりませんでした。せいせい三日たろうと思つてたけど九日もおぢなから生活してゐたのはかあいそうぢと思ひます。ぼくは原爆くの爆かい力にまどろまきました。ぼくちんが一個も死なたくさういふ行く所の人が死ぬとは思ひていながらたのつあつたためて原爆くのおそろしき戦争のおそろしきを思ひしりました。日本の人には悪いけど原爆くを考へたアメリカがオニといふ思つたしぼくはうさせる場所までも考へたアメリカは敵なのにやるぢと思ひました。たけと死人がくかいるからそんなことおためたと思ひました。これからそんなことがおきないやうにとぼくは思ひます。広島の日間の話を聞かせた方々へありかとうございました。

氏名(杉山聖也)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

原爆の話をする前に、「どんな話なんだらう」と考えていました。でも、話を聞くと、予想以上に悲惨でした。

全身に火傷を負っているから、うでを振って歩けないことも、想像で「まません」でした。

防火用水の箱に入った人は、ふつう原爆が落ちたら、あわてて逃げることしか出来ないと思うのに、水の貯まっている所にとっさに入れたのが「頭がいいな」と思ったけど、助からなかったのが残念でした。そして、早く遺体を選び続

けた「おれ」と思いました。私だったら、人の形とは思えない遺体を見もしないし、おれもしないし、その前に広島には、だれの命令だらうと逆らって行っていかなかったと思います。

だから、池田さんはすごくえらいと思えました。

氏名(松崎陽子)